

要保存

ふうすいがい じしんとう たい とうげこうたいおう 風水害・地震等に対する登下校対応マニュアル

横浜市立岡津小学校

令和5年4月版

状況		学校・家庭の対応	メール配信等
登校前	ア 朝6時の段階で「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「特別警報」「火山噴火降灰予報」※解説2が発表されている。	(自動的に) 市立学校一斉 臨時休校 ～横浜市学校防災計画による～ (放課後キッズクラブ 第一分区休業。第二分区は「特別警報」以外原則実施)	○メール等を待たず、まずは、警報にてご判断ください。 ※解説2
	イ 「暴風・大雪・暴風雪・特別警報」はないが、強風、大雨、大雪等で登校が危険とご家庭で判断。	(原則として) 通常授業 ○「危険」と判断した場合は、登校を見合わせてください。※解説1	○補足的に、メールを配信する場合があります。(基本的にはないものとお考えください。) ○補足的に、学校ホームページに掲示する場合があります。
	ウ 大地震発生 横浜市域の一箇所でも震度5強以上を観測 帰宅後、登校前の時間帯(放課後、休日、夜間等)に、震度5強以上の地震が発生した。	(原則として、自動的に) 当日と翌日は全市一斉 臨時休校 ○被害が少ないなど、学校が判断すれば、授業実施の場合あり。 (キッズ第一区分・第二区分臨時休業)	○実施の場合、メール配信、校門掲示、ホームページ等発信に努めます。
	エ 南海トラフ地震に関する臨時情報 「平常時と比べて相対的に発生するリスクが高まった」等の情報が発表された。(平成29年11月から、自動的に休校となる「警戒宣言」は出ないことになりました。)	○全市臨時休校にならない場合は、原則として集団登校とせず、各ご家庭で登校の安全を判断及び確保し、登校させてください。 ○可能な保護者の皆様は、付き添いや要所に立つなど、登校の安全確保にご協力ください。	○メール配信に努めますが、不可能の場合もあります。 ○横浜市、学校の対応についてメール配信、ホームページ等で確認するとともにご家庭で安全確保を図ってください。
	オ 土砂災害警戒情報 横浜市総務局から防災情報Eメールにて発せられます。	臨時休校になる場合があります。 ○各ご家庭で登校の安全を判断及び確保してください。	○メール配信、ホームページ等発信に努めます。○学校は、原則休校にはしません。
	カ 自然災害以外の警報が神奈川県を含んで発せられている。	○警報が出ている間、登校を見合わせ、建物内で安全を確保してください。 ○警報解除と判断したら、メール配信を行います。 ○各ご家庭で登校の安全を判断及び確保し、メール配信後に、登校を開始してください。 ○可能な保護者の皆様は、付き添いや要所に立つなど、登校の安全確保にご協力ください。	○メール配信等に努めますが、即時配信は困難です。 ○登校時間等はメール配信にて連絡します。
登校後	キ 登校後天候が悪化 「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「特別警報」「火山噴火降灰予報」等発表。 ※土砂災害警戒情報も含む	(状況を総合的に判断し、メール配信等により) 留め置き・弓引き取り ○状況によっては、定刻、または、下校時刻を前後に変更して、 方面別下校 、または 職員見守り体制での下校 。 ※下校後、放課後キッズクラブに参加している児童は、キッズにて学校と連携して留め置き引き取り。 ※職員見守り体制では、可能な保護者の皆様は、要所に立つ、出迎えるなどの支援をお願いいたします。	○状況を総合的に判断し、メール配信、学校ホームページにて、対応を伝達するよう努めます。 ○対応の変更も遂次、伝達するように努めます。
	ク 地震発生(震度5弱以下) 震度5強に達していないが、交通網の混乱、停電、火災発生などで児童を帰宅させることが危険と判断。	○通常の下校時間帯に 天候等が回復すれば、通常下校 とする場合があります。	
	ケ 南海トラフ地震に関する「臨時情報」が発表された。	○家に帰っても停電、交通網の不通で保護者が帰れない等と判断された場合は、留め置き、引き取りにする場合があります。 このような場合、学校からのメール配信やホームページをご確認ください。	
	コ 下校時間に地域の停電。		
	サ 電車、バス等の運転再開の見通しが立たない。		
その他	シ 自然災害以外の警報が続く。		
	ス その他事件・事故等。		
	セ 大地震発生 横浜市域の一箇所でも震度5強以上の地震を観測した。	(自動的に) 留め置き・弓引き取り ○迎えのない場合、宿泊体制。 (下校後、キッズクラブに参加している児童は、キッズにて、学校と連携して留め置き・引き取り。)	○メール配信、ホームページなどで情報発信に努めます。

※解説1 悪天候で判断して休んだり、遅れたりする場合、欠席、遅刻とはしません。欠席連絡してください。(電話可)

※解説2 「警報」は、地上波デジタル放送の「データ連動画面」や「防災・気象サイト」から確認し、ご判断ください。